

科目名	ENGLISH 2							年度	2024
英語科目名								学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田中弥生	教員の実務経験		有	実務経験の職種		翻訳・英訳事務		
【科目の目的】 英語を聞いたり話したりすることに慣れ、基礎的な会話を理解できる素地を習得します。 ペアワークなどを通して、主体的に英語でコミュニケーションを取る力を習得します。 基礎的な文法を学び、基本的な英文を理解する力を習得します。									
【科目の概要】 英語の口語表現と会話方法を中心とした英語運用能力の習得を行います。									
【到達目標】 A. リスニングで情報を取り出すことができる B. スピーキングスキルとして、正確な発音ができる C. ライティングスキルを活用できる D. リーディングスキルを活用できる E. 実用的な英語スキルを習得できる									
【授業の注意点】 躊躇せずに積極的に発言してください。個人またはペアでの発表があります。授業時数の4分の3以上出席しない場合は定期試験を受験することができませんので注意してください。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	リスニングで情報を取り出すことができる		リスニングができる			リスニングができない			
到達目標 B	スピーキングスキルとして、正確な発音ができる		発音ができる			発音ができない			
到達目標 C	ライティングスキルを活用できる		ライティングスキルを身につけることができる			ライティングスキルを身につけることができない			
到達目標 D	リーディングスキルを活用できる		リーディングスキルを身につけることができる			リーディングスキルを身につけることができない			
到達目標 E	実用的な英語スキルを習得できる		専門用語を理解できる			専門用語を理解できない			
【教科書】 授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30％、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30％、出席状況40％とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75％以上の出席が必要となります。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ENGLISH 2				年度	2024
英語表記		0				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	授業概要の理解	1	授業目標	目標を理解できる	2	
			2	授業スケジュール	スケジュールを理解できる		
			3	成績評価、試験について	成績評価、試験について理解できる		
2	文法①	文法規則の理解	1	直接・間接話法	直接・間接話法を使用する方法を理解できる	2	
			2	不定詞・動名詞	不定詞・動名詞の使い方を理解できる		
			3	否定・疑問・命令	否定・疑問・命令の各文章を作成できる		
3	文法②	文法の応用理解	1	文の種類の理解	肯定文、否定文、疑問文、条件文、命令文を作ることができる	2	
			2		サブクローズ、受動態、関係詞句の使用が出来る		
			3	様々な文章構造の作成	複合文、複数文、逆接文などを作ることが出来る		
4	文法③	助動詞の理解	1	助動詞の種類	助動詞の種類を理解できる	2	
			2	機能	助動詞の機能を理解できる		
			3	例文作成	助動詞を使った文章を作成できる		
5	様々なシチュエーション	読解力 旅行と観光	1	英単語の理解	場面に出てくる英単語を理解できる	2	
			2	会話	会話内容を理解できる		
			3	文章作成	シチュエーションに合わせて文章を作る		
6	様々なシチュエーション	読解力 家族と友達	1	英単語の理解	場面に出てくる英単語を理解できる	2	
			2	会話	会話内容を理解できる		
			3	文章作成	シチュエーションに合わせて文章を作る		
7	様々なシチュエーション	読解力 環境と持続可能性	1	英単語の理解	場面に出てくる英単語を理解できる	2	
			2	会話	会話内容を理解できる		
			3	文章作成	シチュエーションに合わせて文章を作る		
8	様々なシチュエーション	読解力 アートと文化	1	英単語の理解	場面に出てくる英単語を理解できる	2	
			2	会話	会話内容を理解できる		
			3	文章作成	シチュエーションに合わせて文章を作る		
9	グループディスカッション	ディスカッション実施	1	テーマ・ルール	テーマ決め、ディスカッションのルール理解ができる	2	
			2	ディスカッション	英語で話し合いができる		
			3	発表	英語で話し合った内容を発表できる		
10	グループディスカッション	ディスカッション実施	1	テーマ・ルール	テーマ決め、ディスカッションのルール理解ができる	2	
			2	ディスカッション	英語で話し合いができる		
			3	発表	英語で話し合った内容を発表できる		
11	グループディスカッション	ディスカッション実施	1	テーマ・ルール	テーマ決め、ディスカッションのルール理解ができる	2	
			2	ディスカッション	英語で話し合いができる		
			3	発表	英語で話し合った内容を発表できる		
12	グループディスカッション	ディスカッション実施	1	テーマ・ルール	テーマ決め、ディスカッションのルール理解ができる	2	
			2	ディスカッション	英語で話し合いができる		
			3	発表	英語で話し合った内容を発表できる		
13	ミニスピーチ	文章作成	1	トピック	ミニスピーチのトピックを選択できる	2	
			2	文章作成	トピックを元に情報収集と文章構成ができる		
			3	練習	スピーチ練習を行い、暗記で		
14	ミニスピーチ	発表	1	発表	人前で発表が出来る	2	
			2	フィードバック	改善点などを理解できる		
			3	評価	他の人の発表を聞いて、評価できる		
15	まとめ	前期授業の振り返り	1	振り返り	学習の最初に設定した目標を振り返ることができる	2	
			2	自己評価	文法、スピーキング、リスニングなどのスキルについて、自己評価できる		
			3	振り返り	学習過程で克服した課題や成功体験を理解できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等